

令和4年度



高次脳機能障害

当事者・家族交流会

一緒にお話しませんか？

京都市高次脳機能障害者支援センターでは、高次脳機能障害のある方やそのご家族のための「当事者・家族交流会」を毎月開催しています。なごやかな雰囲気情報交換や交流をしていただきますので、「今後のことが不安で・・・」、「他の人はどうしているのか?」、「話せる人がなくて悩んでいる」という方！ぜひ、お気軽にお問い合わせください。

また、支援者の方も、当事者やご家族の思いを知る機会として参加していただけますのでお問い合わせください。

- ・日 時： 毎月第2金曜日（祝日を除く） 午前10時～午前11時30分
- ・場 所： 京都市地域リハビリテーション推進センター1階 研修室
（京都市中京区壬生仙念町30番地 ※四条御前の北西角の建物です。）
- ・対 象： 京都市にお住まいの高次脳機能障害のある方やそのご家族
- ・定 員： 当面は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、定員を20名に限定（先着順）
- ・費 用： 無料
- ・申 込： 以下の申込・問合せ先にお電話ください。

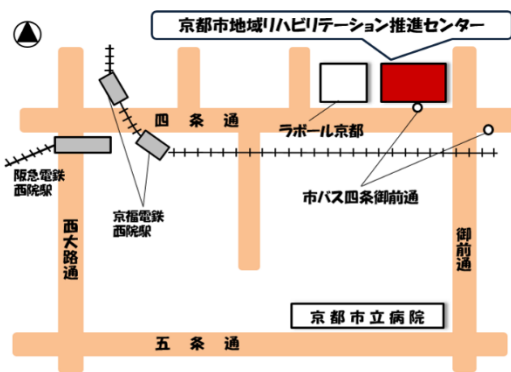
【開催にあたっての注意事項】

（新型コロナウイルス感染症対策について）

- ・感染症拡大防止のため、参加時にはマスクの着用をお願いします。また、受付時に手指の消毒と検温を実施しますので、ご協力をお願いします。
- ・会場内の机・椅子等はあらかじめ消毒を実施し、交流中は常時会場の換気を行います。
- ・当日の体調にご配慮いただき、咳や発熱などの風邪症状がある場合は、参加をお控えいただきますようお願いいたします。
- ・新型コロナウイルス感染拡大状況によっては、内容を変更又は中止する場合があります。

（その他）

- ・開催当日の午前7時時点で、京都市に暴風警報、特別警報が発令されている場合は、開催を中止いたします。
- ・開催を中止する場合は、当センターホームページ等に掲載しますのでご確認ください。当センターまでお問い合わせください。



※公共交通機関をご利用ください。

高次脳機能障害とは、脳出血や交通事故などで、脳を損傷した後には生じる、記憶や注意等の後遺症のこと。脳の損傷箇所により、症状は人それぞれ。たとえば「新しいことが覚えにくい」、「ミスが増える」、「言葉のやりとりがしにくくなる」、「前とは性格が変わってしまったよう」などがあります。

～参加者の声～

- ・他の人から役立つ情報をもらえた。
- ・困っていることや悩みを話せてよかった。
- ・同じような経験をしたからこそ、分かってもらえる。
- ・自分も当初困ったので、他の人のお役にたてたらいいな。

【申込・問合せ先】

京都市高次脳機能障害者支援センター
（地域リハビリテーション推進センター相談課内）

電話：075-823-1658

受付時間：月曜日～金曜日（祝日・年末年始除く）
8:30～12:00 及び 13:00～16:00

当センターは高次脳機能障害の支援拠点として、いろいろな相談をお受けしています。ぜひ相談してくださいね！



※地域ガール
（PRキャラクター）



京都市
CITY OF KYOTO



京都市は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

令和4年3月発行 京都市印刷物 第035015号
発行：京都市地域リハビリテーション推進センター